週刊アミューズメントジャパン
Weekly Amusement Japan
©2010 Amusement Press Japan Inc.
editing & publishing／Amusement Press Japan
planning & production／Amusement Promotion
／Up Grade　printing／Four Plus One
本紙記事の無断転載を禁じます。

HEAD LINE

2面 新機種紹介
パチンコ『CR中森明菜 歌姫伝説～恋も二度目なら～』Daiichi
『CR花札物語』平和
パチスロ『沖楽』アイウィル
『極楽パロディウス』KPE
●ジャグラーサミットin京都　北電子
●よしもと芸人 全国キャラバン決定　京楽産業.
●入替自粛 地域・期間で4円貸しに差が
3面 ●パチンコ内規改定をどう見る 本紙アンケート　●警察庁保安課長に加藤達也警視長
●下期に向けた営業戦略　エンビズ総研・中川系太郎　●ゆかりちゃん誘拐事件 情報提供呼びかけ

2010年（平成22年）7月19日　月曜日　第235号（毎週1回発行）
APJ
本新聞はヤマト運輸(株)に委託して、ポスト投函方式でお届けしています。（郵便物ではありません）
パチンコ・パチスロ最新機種速報
週刊アミューズメントジャパン
Weekly Amusement Japan
2010年 7月19日 月曜日
編集・発行所　株式会社アミューズメント プレス ジャパン　〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿1-21-10 えびすアシスト5F　TEL.03-5447-0555　http://www.amusement-japan.co.jp

ダイコク電機『DK-SIS白書2009』

4円パチンコ再構築急務

稼働重視でユーザー育成を

ダイコク電機がこのほど発刊した『DK-SIS白書2009』によると、2009年はパチンコ業績の悪化が下半期の業績に影響した年だったことが分かる。4円パチンコの再構築が急がれる中、好業績を上げ続ける甘デジ、08年より業績が向上しているライトミドルタイプの活用し、稼働を重視した営業が今年下半期のポイントとなりそうだ。

昨年8月から業績悪化が続く

白書では、昨年の全店月間業績の月別推移（遊技機1台当たり）を示している。それによると、昨年8月以降の稼働時間、売上げ、粗利はすべて前年同月を下回り、今年6月までその傾向は続いている。その要因としてパチンコの業績が大きく影響している。

昨年1月から7月の7カ月間のパチンコ1台当たりの平均アウトは2万5944個、平均売上げは3万4457円、平均粗利は4577円。しかし、業績悪化が顕著になった昨年8月から12月の5カ月間の平均アウトは2万3934個、平均売上げは2万7184円、平均粗利は4233円と3項目ともに8%以上減少している。

パチンコのタイプ別データ（表1）、4円ミドルタイプの台数シェアが38%と前年から10ポイントも減少する一方で、台数シェアが増加しているのが1円パチンコ。17・0%と前年から6・7ポイント増えている。ダイコク電機DK-SISグループ・グループ長の飯田康晴氏は「昨年後半からのミドルタイプの業績低下が1円パチンコの台数増を加速させた背景がある。ミドルタイプは『海』シリーズが4割以上を占めており、特に『海』シリーズ以外のミドルタイプが減少したと見るべき」だという。

今年6月のデータを見ると、4円ミドルタイプの台数シェアは27・3%にまで減少し、1円パチンコが20・5%にまで増えている。

ミドルタイプ離れはタイプ別の粗利シェアからも見てとれる（表2）。08年4月時点でのミドルタイプの粗利シェアは50%を占めていたが、昨年12月には30%にまで減少。この間、ミドルタイプで話題機が出ればミドルタイプの、MAXタイプで話題機が出ればMAXタイプの粗利シェアが増え、両スペックでの綱引きが続いていた。

今年4月には、パチンコ市場が多様化したことで、タイプ別粗利シェアは分散化し、ミドルタイプの粗利シェアは23%にまで減少。6月には19%にまで落ち込み、ミドルタイプから1円パチンコへのファン流出に歯止めがかからない状況が続いている。

飯田氏は「ここ最近の稼働時間、台粗利の減少は、1円パチンコの増加、4円パチンコの粗利負担上昇による業績低下、さらに1円パチンコが増加というスパイラルにはまってしまった結果でもある。今の課題は4円パチンコをどう再構築するかにある」と指摘。ホール機メーカーはベースの高い遊技機の開発が重要だとし、稼働を伸ばして店内の賑わいを生み出し、短期ではなく長期に立った視点で利益を確保すべきだと提案する。

パチンコ総合貢献 ライトミドルと甘デジが高評価

4円パチンコを再構築するためには、ライトタイプ（初期投資金額が3千円以上8千円未満）とライトミドルタイプ（初期投資金額が8千円以上1万6千円未満）の活用も重要だと飯田氏は言う。

白書によると、DK-SISにおいて09年に登場したライトタイプ（甘デジ）52機種の償却達成率は78・9%、寿命週は11・6週、累計台粗利は50万7627円と平均を大きく上回っている（表3）。

09年に登場した機種を寿命週までの累計アウト、累計台粗利を総合的に評価した総合貢献評価の1位は『CRA上へまいります3SR4』。総合貢献評価ベスト20の内、ライトタイプが10機種もランクインしている（表4）。

「MAXタイプやミドルタイプに比べ勝ち率の高いライトタイプは、事前の期待と結果の満足に大きなズレがない。そのため、ライトタイプの業績は安定して高い数字を示している。ライトタイプは『海』シリーズ同様に定番機種として活用すべき」（飯田氏）

ライトミドル16機種の償却達成率は50・0%、寿命週は7・4週、累計台粗利は38万8115円と平均を下回っているが、全タイプの中で唯一、すべての項目で前年の数字を上回っている（表3）。DK-SISの今年6月時点のデータでも、パチンコ全体に占める設置シェアは3・6%と徐々に増加。アウトは2万660個と平均を下回っているが、売上げは2万4814円、粗利は4254円と平均を上回り、利益面で貢献している。

総合貢献評価のベスト20位中、ライトミドルは2機種しか入っていないが、そのうちの1機種『CRシャカRUSH G』は2位にランクインしている。

「短期間でも大当たりが期待でき、ある程度の出玉が獲得できるスペックが、今のパチンコはお金があろうがなかろうが時間がなければ遊技できないのが致命的。ライトミドルを長時間遊技するファンもいるだろうが、それよりも、ミドルタイプやMAXタイプを打つ時間はないが、ライトタイプでは満足できないファンの支持を得られるのではないか。そうなれば『空き時間に少しだけプレイしよう』というプラスαの来店回数が期待できる」（飯田氏）

ファンのニーズが多様化する中、甘デジやライトミドルの位置づけを再検討してみる必要がありそうだ。

表1　2009年パチンコタイプ別データ

タイプ	期間	台数シェア	アウト（個）	売上（円）	粗利（円）	時間売上（円）	時間粗利（円）
4円マックス	2008年	20.3%	28690	44,434	7,148	7,710	1,240
	2009年	21.9%	24960	40,605	6,196	8,100	1,240
	対前年	+1.6%	-3730	-3,829	-952	+390	0
4円ミドル	2008年	48.0%	26050	34,342	4,468	6,570	850
	2009年	38.0%	24900	34,096	4,543	6,820	910
	対前年	-10.0%	-1150	-246	+75	+250	+60
4円ライトミドル	2008年	1.4%	17970	21,224	3,546	5,880	980
	2009年	1.4%	21110	24,877	5,258	5,870	1,240
	対前年	0%	+3140	+3,653	+1,712	-10	+260
4円ライト	2008年	15.2%	25740	21,781	3,981	4,210	770
	2009年	15.6%	25550	22,505	3,979	4,390	780
	対前年	+0.4%	-190	+724	-2	+180	+10
4円ミニマム	2008年	1.0%	23140	12,388	2,178	2,670	470
	2009年	0.8%	25200	12,778	1,950	2,530	390
	対前年	-0.2%	+2060	+390	-228	-140	-80
4円バラエティ	2008年	3.8%	18400	19,063	3,726	5,160	1,010
	2009年	2.9%	17750	18,620	3,482	5,230	980
	対前年	-0.9%	-650	-443	-244	+70	-30
2円パチンコ	2008年	—	—	—	—	—	—
	2009年	2.4%	20760	12,543	2,674	3,020	640
	対前年	—	—	—	—	—	—
1円パチンコ	2008年	10.3%	28940	7,177	2,256	1,240	390
	2009年	17.0%	29280	7,595	2,249	1,290	380
	対前年	+6.7%	+340	+418	-7	+50	-10
平均	2008年	—	25740	30,496	4,473	5,900	870
	2009年	—	25080	29,044	4,424	5,770	880
	対前年	—	-660	-1,452	-49	-130	+10

※設置比率は各年年末時点の数値

パチンコタイプ分類
■マックス：初期投資金額が21,000円以上　■ミドル：初期投資金額が16,000円以上21,000円未満
■ライトミドル：初期投資金額が8,000円以上16,000円未満　■ライト：初期投資金額が3,000円以上8,000円未満
■ミニマム：初期投資金額が3,000円未満　■バラエティ：上記タイプが少数すつ混在したものをまとめて管理している場合、これらをまとめて集計
■2円：2円パチンコとして営業されたものを集計　■1円：1円パチンコとして営業されたものを集計

表2　2009年～2010年・粗利構造の変遷

表3　タイプ別貢献度評価　2009年登場

タイプ	年度	機種数	償却達成率	寿命週（週）	累計台粗利（円）
マックス	2008年	25	72.0%	8.4	513,176
	2009年	38	73.7%	7.2	480,501
ミドル	2008年	64	64.1%	7.6	399,362
	2009年	84	69.1%	6.6	378,541
ライトミドル	2008年	12	41.7%	6.2	298,674
	2009年	16	50.0%	7.4	388,115
ライト	2008年	57	80.7%	13.9	557,955
	2009年	52	78.9%	11.6	507,627
ミニマム	2008年	3	66.7%	15.0	415,222
	2009年	4	25.0%	12.0	254,130
平均	2008年	161	69.3%	9.8	460,256
	2009年	194	70.1%	8.2	431,337

※データ参照期間　2010年2月28日まで

表4　2009年DK-SIS登場機種総合貢献評価BEST20

順位	機種名	メーカー	タイプ	貢献評価	寿命週（週）	期間平均台粗利（円）	累計台粗利（円）	平均設置台数（台）
1	CRA上へまいります～す3SR4	エース電研	ライト	100	39	7,034	1,785,912	2.7
2	CRシャカRUSH G	マルホン工業	ライトミドル	98	25	7,806	1,298,204	4.0
3	CRぱちんこ仮面ライダーMAX edition HR3	京楽産業.	マックス	97	（継続中）20	8,779	1,198,080	14.1
4	CRA弾球黙示録カイジ沼ざわっ!!	高尾	ライト	95	24	6,613	1,066,964	2.7
5	CRA009-1GL	西陣（ソフィア）	ライトミドル	95	22	5,822	865,003	2.3
6	CR花の慶次～斷H6-V	ニューギン	マックス	94	19	7,637	992,945	28.8
7	CRAスーパー海物語IN池中海SAF	三洋物産	ライト	94	（継続中）26	4,046	729,083	11.0
8	CRAデジハネ桃太郎電鉄SV	銀座	ライト	94	23	5,028	777,784	2.6
9	CRA桃キュン剣GL	西陣（ソフィア）	ライト	93	17	7,460	862,349	2.8
10	CRスーパー海物語IN地中海MTB	三洋物産	ミドル	93	25	3,808	652,446	40.2
11	CR南国育ちML	平和	ミドル	92	15	10,244	1,036,291	6.5
12	CRサイボーグ009M-T	ニューギン	マックス	92	15	9,687	988,360	8.3
13	CRA南国育ち	平和	ライト	92	（継続中）15	9,400	978,457	3.0
14	CR秘密戦隊ゴレンジャーⅡV	豊丸産業	ライト	92	16	8,660	946,479	2.1
15	CRシャカRUSH R	マルホン工業	マックス	91	13	9,457	839,259	7.7
16	CRハ代亜紀 心の故郷帰りませんかKTW	タイヨーエレック	ライト	91	15	7,776	797,042	2.7
17	CRAサイボーグ009N-T	ニューギン	ライト	91	（継続中）21	5,005	724,186	3.2
18	CRスーパー海物語IN地中海MTC	三洋物産	ミドル	91	24	3,476	585,056	32.5
19	CRA桃太郎侍FPW	藤商事	ライト	90	（継続中）16	6,162	683,809	2.4
20	CRぱちんこキン肉マンH11	京楽産業.	ミドル	90	13	8,279	730,168	21.5

■は寿命週、粗利貢献ともBEST20に登場した機種　■は寿命週のBEST20登場機種
■は粗利貢献BEST20登場機種　　は寿命週継続中の機種

データ参照期間　2010年2月28日まで

DK-SIS白書2009 キーワード

白書では、2009年下半期の業績悪化、パチンコ市場の多様化による粗利の分散化のほか、次の項目をキーワードとして挙げている。

粗利規模は微減だが遊技利益は微増

業界総粗利規模（ファンの負け金額）は4.27兆円（前年比0.05兆円減）と微減だった。しかし、業界総粗利規模からホール全体の遊技機購入費用（中古機は含まず）1.09兆円（同0.08兆円減）を引いた遊技機利益規模は3.18兆円（同0.05兆円増）と微増になっている。

時間粗利が過去最高を、稼働時間は過去最低を記録

時間粗利（ファンが1時間遊技する毎にホールが得られる利益）は年々増加の傾向にあり、09年には840円（前年比10円増）と過去最高を記録した。時間粗利が上昇した結果、ファンの投資限界額に達するまでの時間が短くなり、稼働時間は4.9時間（同0.1時間減）と過去最低を記録。

パチスロはARTが躍進

09年に登場したパチスロの総合貢献評価では、上位20機種中12機種がART。ただし、ART全体の償却達成率、寿命週、累計台粗利は前年から減少していることから、機種の性能にばらつきがある。

パチンコ遊技機寿命の短命化とパチスロ復調の兆し

パチンコは寿命週が8.2週と前年から0.4週短くなっているが、償却達成率は70.1%と前年から0.8ポイント増加している。このことから、パチンコでは機械寿命の短命化から、機械代の早期回収を図っていることが分かる。一方、パチスロは償却達成率、寿命週、累計台粗利すべて前年の数字を上回っている。ダイコク電機の飯田氏によると、この半年間で導入されたパチスロのうち、導入週の平均アウトが2万枚を超えた機種は50%程度だが、パチンコで平均5万発を超えた機種は10%程度だという。

『DK-SIS白書』7月26日発刊

ダイコク電機は8日、DK-SIS白書2009の発刊記者発表会を開催。挨拶に立った柏森雅勝社長は「ファンの事前期待が大きすぎると、結果とのギャップが生じた際に失望が強くなり、顧客満足度を低下させてしまう。ファンを原点としたマーケティングに立ち返り、期待をコントロールし、失望を小さくすることがファン増加につながる」と述べ、白書を今後のホール営業に活用して欲しいと訴えた。白書の発刊日は7月26日。定価は2万円（税込み）。問い合わせはダイコク電機・DK-SISグループまで。
TEL.0568-88-8301

全日遊連

加盟店舗数調査

店舗数再び減少 1万1613店に

全日本遊技事業協同組合連合会が毎月実施している組合加盟店舗数調査によると、5月末時点での営業店舗数は1万1613軒と、前月より17軒減少した。4月末時点には、2007年1月（06年12月末の数値）の調査開始以来、初めて増加に転じたが、5月末には再び減少に転じた。

営業店舗数が減少した影響もあり、パチンコ総台数は294万5068台、パチスロ総台数は125万5867台で前月より微減している。

組合加盟店舗の実態調査結果について（速報告）　都道府県単位遊技業協同組合加盟店舗

	営業店舗数	新規店舗数	廃業店舗数	休業店舗数（当月発生分）	遊技機台数 ぱちんこ遊技機	回胴式遊技機	その他（※）	総台数
2009年1月	11,888	18	58	163（34）	2,828,976	1,366,962	160	4,196,098
2月	11,853	13	52	156（19）	2,836,772	1,353,788	161	4,190,721
3月	11,840	25	51	142（21）	2,852,573	1,340,625	166	4,193,364
4月	11,839	33	41	126（12）	2,877,802	1,325,816	165	4,203,783
5月	11,822	20	44	120（10）	2,883,537	1,318,533	165	4,202,235
6月	11,787	13	52	120（16）	2,883,777	1,309,778	165	4,193,720
7月	11,772	20	46	110（11）	2,898,148	1,297,143	165	4,195,456
8月	11,772	37	43	104（15）	2,909,795	1,291,021	165	4,200,981
9月	11,756	16	31	105（14）	2,916,536	1,284,900	165	4,201,601
10月	11,724	13	36	111（18）	2,917,941	1,278,429	165	4,196,535
11月	11,689	10	42	114（20）	2,917,080	1,274,924	160	4,192,164
12月	11,672	29	36	110（19）	2,927,190	1,266,494	156	4,193,840
2010年1月	11,675	22	18	105（8）	2,935,449	1,266,083	156	4,201,688
2月	11,663	24	35	107（14）	2,936,932	1,262,269	156	4,199,357
3月	11,616	14	54	107（16）	2,935,356	1,256,127	156	4,191,639
4月	11,630	31	30	97（7）	2,945,673	1,257,110	156	4,202,939
5月	11,613	18	31	105（15）	2,945,068	1,255,867	156	4,201,091
（2009年1月からの累計）		（356）	（700）					

（注）①営業店舗数は、休業店舗数を含む総合と含まない総合とがある　②遊技機台数は、休業店舗分を含む総合と含まない総合とがある
③店舗数、遊技機台数は、各月の末日現在の数　※その他はアレンジホール、じゃん球、スマートボールを意味する　（2010年4月21日現在の集計）

回胴遊商・中部北陸支部

世界で最も砂の粒が小さい 千鳥ヶ浜（愛知県）を清掃

回胴式遊技機商業協同組合の中部北陸支部は9日、愛知県知多半島の伊勢湾に面した千鳥ヶ浜（愛知県知多郡）の清掃活動を行った。当日の活動には約40名の支部組合員が参加。あいにくの小雨模様だったが、約1時間にわたり、空き缶や吸い殻などのゴミを拾い集めた。

この活動は、リサイクル・環境委員会が掲げた活動計画の一つである「環境保全活動と地域貢献活動」の一環として、各支部で行われている。中部北陸支部の千鳥ヶ浜清掃活動は昨年に引き続き2回目。

安藤政晴支部長は清掃活動後に名古屋市で行われた研修会の中で、「清掃活動は地道な活動かもしれないが、続けることによって、社会からの信頼を得ていきたい」と社会貢献にならなる意欲を示した。

研修会では愛知県警察本部・生活安全部保安課の岩田和彦課長補佐による講演も行われ、「昨年は、県内でも闇パチスロ事犯があった。闇パチスロがどのような流通を経ているのか、関心がある。今後も中古機流通のチェックを徹底してほしい」と、中古機流通の厳正な運用を要請した。

今年は約40名が清掃活動に参加